☆堀田はりい(Harry Hotta)　の著書☆

♪2012 年、『東遊伝』～鷹王と八百万の神々～』（梓書院刊）
♪2018 年、『神宿る沖ノ島～古代日本人が見えてくる』（右文書院刊）
♪2019 年、『古代天皇誕生記～こうして天皇の国は生まれた』（右文書院刊）
♪2021 年、『卑弥呼の時代－絵画で旅する倭人伝』（右文書院刊）
♪2026 年、『新・卑弥呼物語～卑弥呼と壹與の女王国』（つむぎ書房刊）

※ご注文は song@tambourine-japan.com へ商品名とご住所とお名前を明記の上、メールにてお願いします。
※お支払いは商品お受け取り後で OK です。振込先（大分銀行、ゆうちょ銀行、郵便振替）を記載したメモをお入れして先に商品をお届けします。

『新・卑弥呼物語～卑弥呼と壹與の女王国』（つむぎ書房刊）送料込み 1485 円（税無料）



単行本（ソフトカバー）　四六判　並製本　122 ページ
制作：つむぎ書房　発売：タムボリン
歴史・時代小説

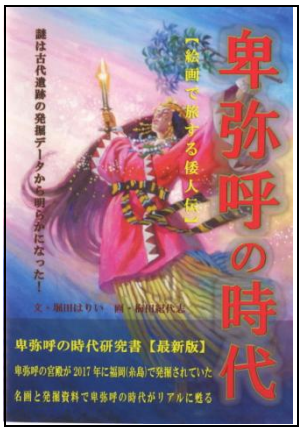
【作品概要】
古代史・祭祀研究家が卑弥呼の生涯とその後を活写。
～伊都国王統の卑弥呼女王の生涯と伊都国から大和国への遷都の物語（天皇家のルーツの物語）～

卑弥呼はどのようなマツリゴトを行ったのか。
正月にはどのようなマツリを行ったのか。
魏の皇帝はなぜ卑弥呼に膨大な量の下賜品を贈ったのか。
女王国と敵対した狗奴国とはどのような国だったのか。
卑弥呼はどのような遺言を遺したのか。
卑弥呼の宗女壹與はどのようなマツリゴトを行ったのか。
今、リアルな物語で解き明かされる。

【目次】
奴国と伊都国
卑弥呼誕生
厄払いの儀

倭国大乱終戦会議
卑弥呼共立
女王国の始まり
特別区と大率
市と月マツリ
ミタマシズメノマツリ
三角縁の神鏡と魏国皇帝の下賜品
三角縁の神鏡と工房長陳
狗奴国との戦い
狗奴国との和平交渉
卑弥呼崩御
壹與即位
饒速日と神宝
饒速日と磯城一族
女王国遷都計画
張政の帰国
天の声
『新・卑弥呼物語』の年表

『卑弥呼の時代－絵画で旅する倭人伝』（2021 年、右文書院刊）送料込み 2200 円（税無料）



著者：堀田はりい　画：梅田紀代志
B５判並製・ 104 ページ・全ページオールカラー
古代史・研究書

【一部】絵画で旅する倭人伝
日本列島各地で遺跡の発掘が行われています。新たな発掘はやむことがありません。 本書は『倭人の国ガイドブック（倭人伝）』の最新版たるべく、より正確な卑弥呼の時代の日本人社会を描き出すために、これまでにアップデートされた発掘データや研究者の研究成果を反映させました。本の挿絵画家歴 58 年の梅田紀代志翁の絵画をご覧頂きながら、最新の「卑弥呼の時代」にタイムスリップ！（本文より）

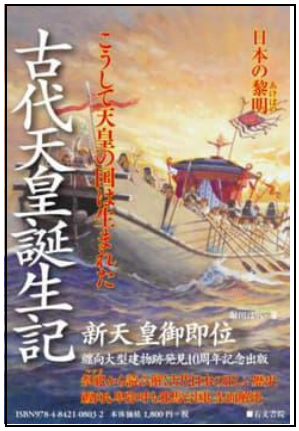
【第一部目次】
はじめに
一大国
末盧国

伊都国
市
服
礼と髪型
食殯と禊
卑弥呼
下賜品
卑弥呼の死

【二部】 建物跡が語る新古代史
本書では、糸島市教育委員会の発掘調査報告書のデータをもとに、『魏志』倭人伝や 『記紀』 の記録を参考資料に、宮中祭祀や民間信仰などの祭祀の根源を探求しながら、伊都国に始 まる「宮殿仕様」建物や「王墓仕様」墓などの解明と解説を通して、卑弥呼の時代とその前後の時代の歴史と文化を解説しました。（本文より）

【第二部目次】
序　章
第一章　伊都国の王都三雲
第二章　王都三雲と女王国
第三章　小部居館と赤塚古墳
終　章
『魏志』倭人伝　原文
梅田紀代志ミニギャラリー

『古代天皇誕生記―こうして天皇の国は生まれた』送料込み 1800 円（税無料）



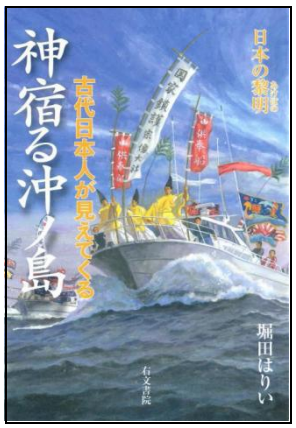
四六判並製・ 240 ページ
古代史・研究書

126 代続く古代天皇の謎に迫る 1 冊。祭祀から読み解く古代日本　の正しい歴史を知り、卑弥呼や邪馬台国を知ろう!祭祀から読み解く古代日本の正しい歴史。纒向も卑弥呼も邪馬台国も全面解決。

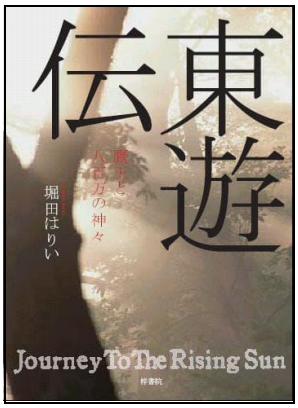
【目次】
《序章》
《第 1 章　建物群の時代》

《第２章　祭祀土坑の時代》
《第３章　古事記・日本書紀再考》
《第４章　銅鐸考》
《第５章　前方後円墳の時代へ》
《終章》
〇神武の勢力と神仙思想と太陽神信仰
〇神社のシャーマニズムとアニミズム
〇卑弥呼の墓と女王国
〇女王国から邪馬台国そして天皇国家誕生
〇卑弥呼と宇佐神宮と神武の東征
《巻末》
〇高句麗の建国神話と日本の建国神話
《特別寄稿》
〇卑弥呼元女王からのメッセージ

『神宿る沖ノ島～古代日本人が見えてくる』（右文書院刊）在庫なし



『東遊伝』～鷹王と八百万の神々～』（梓書院刊）送料込み 2200 円（税無料）



A5 判、325 ページ、単行本（ハードカバー）
大長編歴史ファンタジー小説

「ケルトからモンゴル、三国時代の　韓半島、そして筑紫国へと、遙かなる草原の道を辿る精神の旅。　ケルトの竪琴から巫楽に龍神を招来する歌舞音曲。〝金〟という永 遠の命が繋ぐ神々との交流。力士の持つ邪破の力を縦糸に、ニール・ヤングやジョン・レノンまで現れる言霊の世界。世界の音楽 好きには堪られない、これぞ東遊伝。星川京児=音楽プロ

デューサー。NHK「にっぽん、心の仏像」他=。

☆音楽雑誌「包(パオ)」の初代編集長たる堀田はりいの小説は、副題「鷹王と八百万の神々」のごとく、芸術に対する芸能のありよう、その何とも生き生きと騒がしいさまが際立つ。ごくごく単純化するなら、モンゴルの青年がやってきて力士として活躍、そしてその経緯のなかで遭遇する過去と現在の神話・幻想の世界、ということになるだろうが、そこでは音・音楽の世界が全篇に満ちている。
（『intoxicate』2012年2月号。小沼純一：音楽・文芸批評家/早稲田大学教授）

以下メルカリのサイトでもご購入できます。スクロールして下さい。
Https://jp.mercari.com/user/profile/754518974

販売　タムボリン
879-5101 大分県由布市湯布院町塚原１３５－１４８
TEL/FAX：０９７７－８４－５５０８
Ｅ－ＭＡＩＬ： song@tambourine-japan.com